

## 京都大学大学院情報サイト (All About Kyoto University Graduate Schools) を公開

大学院教育支援機構では、学内の関係部署と連携し、本学が大学院学生に向けて実施する各種支援の内容や入試制度、本学大学院の魅力についての情報を発信する新たなWebサイト「京都大学大学院情報サイト (All About Kyoto University Graduate Schools)」を開設しました。

このサイトは、京都大学に在学中の大学院生や、これから京都大学大学院への進学を検討している方に向けて、大学院生活やその後のキャリア形成に必要な情報を提供します。今後も内容の充実を図り、より多くの方々に役立つ情報を発信していきます。



 京都大学大学院情報サイト  
(All About Kyoto University Graduate Schools)  
<https://www.kugs.k.kyoto-u.ac.jp/>

## 留学のススメ WEEKS を実施

国際教育交流課では、4月15日から26日の2週間を「留学のススメ WEEKS」と称し、集中的に留学促進のための広報活動やイベントを行いました。延べ1,000名を超える学生が参加し、大盛況となりました。

留学相談会や各プログラム説明会には、過去に本学のプログラムで留学を経験した学生も参加し、留学体験談の発表や質疑応答を行いました。参加学生からは、現地での学習の様子だけでなく、日常生活に関する質問も多く寄せられました。これにより、海外留学への関心の高さが伝わるとともに、参加学生にとって海外留学を実現するための情報収集の絶好の機会となりました。

今後も本学学生の海外留学意欲を促進するため、学生にとって有益な留学関連の情報を提供していきます。



 Kyoto University  
Division of Graduate Studies  
京都大学大学院教育支援機構

 <https://www.kugd.k.kyoto-u.ac.jp/>

 ILAS  
INSTITUTE FOR LIBERAL ARTS AND SCIENCES

 <https://www.z.k.kyoto-u.ac.jp/>

 ミックス  
紙 | 責任ある森林  
管理を支えています  
FSC® C004288

 この用紙費用の一部は「世界の子どもにワクチンを日本委員会 (JCVC)」に寄付されています。  
[www.jcvc-jp.org](http://www.jcvc-jp.org)

 この冊子に使用しているインキは、産業廃棄物として廃棄予定のインキを一部再利用しています。

# News Letter

このニュースレターでは、大学院教育支援機構、国際高等教育院、国際・共通教育推進部に関する情報をお届けしていきます。

## Kyoto University Short-Term Academic Research (KU-STAR) Program を開始

大学院教育支援機構では、本学の大学院課程に進学する優秀なインド人留学生の増加を目的に、約2カ月間の短期研究室受入プログラム「Kyoto University Short-Term Academic Research (KU-STAR) Program」を実施しています。

受け入れ研究室は工学研究科、農学研究科、エネルギー科学研究科、情報学研究科、生命科学研究科、総合生存学館、エネルギー理工学研究所、防災研究所の計16研究室で、学生たちは7月まで各研究室でそれぞれの研究を進めます。プログラムの成果は、7月1日にポスターセッションで発表されます。

今回の応募者は128名で、その中から選ばれた18名は、インド工科大学 (IIT) の6校 (IIT Bombay, IIT Delhi, IIT Madras, IIT Kanpur, IIT Guwahati, IIT Kharagpur) の学部2回生以上の学生たちです。専攻分野は工学などの理系に加え、人文・社会科学などを含む多岐にわたり、18名のうち7名は女子学生です。

### ●オリエンテーションとキャンパスツアー(5月17日)

初日は、平島崇男大学院教育支援機構長、村上章総合生存学館長、石川冬木学術研究展開センター長が歓迎と激励の言葉を送りました。これに対し、学生たちは意欲的な意気込みを語り、一人の学生は、「京都大学の研究施設で学び、自分が興味ある分野を見つけたい。このKU-STARプログラムの経験を通じて、博士課程進学についても具体的に検討していきたい。」と述べました。



オリエンテーションでは、プログラムの流れについて説明を受けた後、オフィスアシスタント (OA) を務める本学の学生4名のサポートのもと、生活をスタートするための諸手続きを行いました。キャンパスツアーでは、OAが学内の様々なスポットを紹介し、KU-STAR生からの質問にも答えました。その後、KU-STAR生は所属する各研究室を訪問し、京都での研究生活をスタートさせました。



### ●日本語授業(5月22日-23日)

各研究室でのラボワークに加えて、日本の文化に親しむことを目的として、日本語授業にも参加しています。ほとんどのKU-STAR生にとって日本語学習は初めてでしたが、先生の指導のもと積極的に日本滞在中で役立つフレーズを練習しました。授業後、早速学んだ日本語を使用しているようです。



(次ページへ続く)

(前ページからの続き)

●島津製作所訪問(6月3日)

日本の企業への関心を高めてもらうため、島津製作所京都本社を訪問しました。サイエンスプラザなどの施設や工場を見学し、若手外国籍社員の話を聞いた後、グループでインドの社会課題とその解決方法について議論しました。若手社員との交流を通じて、日本の企業で働く具体的なイメージを持ちました。



●湊総長・榎木理事懇談(6月5日)

湊長博総長と榎木哲夫理事・副学長との懇談が行われました。懇談の冒頭では、KU-STARプログラムでの研究や今後のキャリアについて学生たちが発表しました。ある学生は、「学生が直接指導教官とやり取りできる環境があること、また、実践的な研究もできること」と京都大学の研究室の魅力を語りました。湊総長と榎木理事からは、KU-STAR生に対して修士や博士課程での再来日を期待する激励のメッセージが送られました。



\* \* \*

プログラム後半の様子は次号に掲載予定です。受け入れ研究室を募集していますので、ご関心のある先生方は大学院教育支援機構までご連絡ください。

国際教育支援

留学生のリクルーティング

2024 AMGEN SCHOLARS PROGRAMがスタート

2015年より本学で実施しているサマーリサーチプログラム「アムジェンスカラーズプログラム」は、本年も厳正なる選考の結果、アジアの大学から13名の学部生がスカラーとして選出されました。



スカラーたちは全員無事に来日し、6月7日にプログラムがスタートしました。同日に国際科学イノベーション棟でオリエンテーションと歓迎会が開催されました。

オリエンテーションでは、プログラムディレクターである生命科学科の吉村成弘准教授から、本学の科学研究リソースや研究活動での注意点、心構えが説明されました。

歓迎会では、スカラーたちの受け入れ研究室の指導教員や

メンバーが一堂に会し、60人を超える賑やかな会となりました。平島大学院教育支援機構長、石川学術研究展開センター長からも温かい激励のご挨拶をいただきました。

スカラーたちは8月4日まで、本学での研究活動に従事し、その他イベントにも参加します。



国際教育支援

シンガポール科学技術研究庁 (ASTAR) による留学のための奨学金説明会を開催

5月22日に、シンガポールの政府機関である科学技術研究庁 (ASTAR) が来学し、シンガポール留学のための奨学金情報やシンガポールのトップ大学を紹介する説明会を開催しました。

説明会では、ASTARの代表者がシンガポールの最新の研究動向や教育環境について詳しく紹介し、学生たちに大きな刺激を与えました。また、短期留学に活用できる奨学金から、学位取得のために長期間の留学に活用できる奨学金に関する情報まで、幅広いプログラムの詳細な情報が提供されました。ASTARの職員に加え



て、シンガポールの主要な大学であるナンヤン工科大学 (NTU)、シンガポール国立大学 (NUS)、シンガポール経営大学 (SMU)、およびシンガポール工科大学 (SUTD) の関係者も来学しており、それぞれの大学の紹介を行いました。

参加した学生らは、各プログラムの具体的な内容や申請方法について熱心に質問し、説明に聞き入っていました。説明会を通じて、学生たちはシンガポール留学への具体的なステップを知ることができ、国際的な意識の向上や留学に対するモチベーションの向上に繋がりました。

国際教育支援

International Networking Meeting、外国語会話クラブを開催

国際高等教育院附属国際学術言語教育センター (i-ARRC) では、教養・共通教育における外国語科目の運営を行うとともに、学生の自主的な言語学習を支援しています。2024年度は、留学生と日本人学生が自由に集い、語り合う「International Networking Meeting」とフランス語、中国語、ドイツ語、スペイン語、日本語の各言語の会話クラブを実施しています。



International Networking Meetingでは、海外の大学からの交換留学生や新入学生を含む多くの留学生と日本人学生が参加し、昼食をとりながら自由に会話を楽しんでいます。また、外国語会話クラブでは、外部講師やオフィスアシスタントの留学生をファシリテーターとして、参加者のレベルに合わせた会話練習を行っています。

どちらも昼休みに国際高等教育院棟1階エントランスホールで実施しており、当日参加も可能です。興味のある方は是非気軽に参加してみてください。各会話クラブの詳細情報はi-ARRCのウェブサイトにも掲載しています。



国際高等教育院附属国際学術言語教育センター (i-ARRC) ウェブサイト  
<https://www.i-arrc.kyoto-u.ac.jp/intercultural-edu/clubs>  
 (各会話クラブの紹介)

	MON	TUE	WED	THU	FRI
日本語 (7/1, 7/8)		フランス語	中国語 ドイツ語	スペイン語	International Networking Meeting